

はじめに

農業技術センターは、『広島県研究開発戦略（平成 24 年 3 月）』で掲げた目指すべき姿の実現，すなわち，県内の農業者等のイノベーション力を強化し，付加価値が高く競争力のある製品の生産を行い，県内農業が成長と発展している状況の実現に向けて，研究開発を推進しています。特に，2020 農林水産業チャレンジプランに掲げてある園芸重点品目などでは生産技術の高度化や低コスト化等の技術開発に取り組んでいます。また，得られた成果は，「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業」などを活用して，現場での実証と技術移転を積極的に進めています。

ここに，当センターの開発した技術や品種を多くの皆様に活用していただくことを目的として，平成 26 年度の研究成果を「普及に移し得る成果」「技術指導に参考となる成果」及び「開発中の主要技術の紹介」に分けて，とりまとめました。

これらの研究成果に 1 つでも興味を抱いていただいた場合には，当センターまで，お気軽に御連絡いただき，詳細な内容について問い合わせるなり，お越しいただき直接意見交換していただきますと，一層お役に立つことができると考えます。

当センターでは，今後とも，広島県農業の活性化に向けて，意欲ある農業者の競争力の強化につながる研究開発と技術支援を行って参ります。とりわけ，当センターで開発した技術を現地に移転するための取り組みについては，関係機関と連携を図り，一層強化していく所存ですので，皆様の御理解と御協力をよろしくお願いします。

平成 27 年 6 月

広島県立総合技術研究所
農業技術センター
センター長 新田 浩通